

D2630 郡上長良川ロータリークラブ

よいことのために

手を取りあおう

RI会長メッセージ

2025.7~2026.6 会長：佐藤備子 副会長：大村太郎 幹事：清水英志

第48期クラブメッセージ

「輪と和」 輪を広げよう 和やかに

例会日：毎週水曜日 18：30~（6-9月末 19：00~）
 例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F
 TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191
 E-mail：gsrc@abelia.ocn.ne.jp
 発行：クラブ会報委員会

第2232回 令和8年5月20日(水)

本日の行事

次年度活動計画 ①

2025-26年度
幹事報告

佐藤備子会長
清水英志君

- * ガバナーエレクト事務所より
- ・次年度スケジュールカレンダー 拝受
- ・次年度 ガバナー月信について
- 7月よりホームページ電子ブックを活用
- * ガバナー事務所より
- ・会員増強ラーニングセミナー卓話資料拝受

* 関 RC より 創立 60 周年記念式典伴う例会訪問について 7 月例会に来訪

* 長良川環境レンジャー協会より 水質調査の実施について
6月7日（日）道の駅しろとり

- * 例会変更 美濃、可児 RC
- * 週報拝受 美濃、桑名北 RC

第2231例会報告

■会長挨拶

2025-26年度 佐藤備子会長

皆さん、こんばんは。

今年は筍が、表年で、たくさん採れています。中津屋に山があり、母と一緒に掘りに行ってきました。山にはヒルがいるので長靴を履いて完全防備で行ったのですが、気づかないうちにブヨに刺されてしまい、大変な目にありました。刺された直後は大したことはないと思っていたのですが、翌日から腫れ始め、三日目には首から先がパンパンに腫れてしまいました。そんな中でも、83歳になる母は元気に山に入っていきますので、本当にありがたいことだと感じています。一人で行かせるのは心配で、何度か一緒に行きました。これまで筍は、掘って、茹でて、調理したものをもらうばかりでしたが、今年は初めて皮のむき方や茹で方を教わり、自分でもやってみました。母とはこれまでいろいろありましたが、今は畑で育てた野菜をたくさんもらい、こうして一緒に作業をしながら教えてもらえる時間が、とてもありがたく感じられます。

さて、5月11日には清水幹事、遠藤さん、美谷添さん、杉山さんとともに市長を訪問し、50周年記念事業について報告をさせていただきました。羽土館長には進行していただきました。ありがとうございました。第一弾として、郡上市図書館への雑誌配架支援を行うこと、雑誌29冊年間で30万円相当を5年間継続して5年たったから見直しながら続けて行くこと、そして第二弾として、白鳥おどりの振興支援。昨年、地元高校生とともに「白鳥おどりフェス」を開催し、伝統文化を次世代へつないでいく大切さを改めて実感しました。現在、高校生たちはさらに仲間を増やしながら活動を広げようとしていて、高校生は本日から毎週水曜日にふれあい創造館で保存会との練習を始めています。今年も7月31日に白鳥おどりフェスの開催支援を予定。さらに来年2027年11月13日には、やまと総合センターにおいて、近隣の高校郷土芸能部を招いた交流演奏会を計画。南砺平高校、八尾高校、福井農林高校を招き、地元高校生との交流を通じて、互いに刺激を受けながら郷土芸能の発展につながればと願っていること、伝えてきました。

市長からは礼状をいただきました。デジタル化が進む世の中で、財政難の中一度に新聞雑誌を切ってしまう市民から反発もあったが、今回はロータリーに救われたと言って頂きました。連休中に孫と図書館へ足を運びましたところ、雑誌が並んでいる光景を目にし、改めてこの取り組みの意義を感じる事ができました。そのときに、谷川俊太郎さんの絵本を借りてきました。教科書にも載っていたり、子どもから大人まで楽しめる作品で、私の好きな詩人のお一人です。今日はその中から「あい」という詩をご紹介します。と思います。

あい

あい 口で言うのはかんたんだ

愛 文字で書くのもむつかしくない

あい 気持ちはだれでも知っている

愛 悲しいくらい好きになること

あい いつでもそばにいたいこと

愛 いつまでもいきいてほしいと願うこと

あい それは愛ということばじゃない 愛 それは気持ちだけでもない
あい はるかな過去を忘れないこと 愛 見えない未来を信じること
あい くりかえしくりかえし考えること 愛 いのちをかけて生きること
シンプルな言葉ですが、とても深く心に残ります。

本日の書は「薫風自南来（くんぷうみなみよりきたる）」さわやかな初夏の風が南から吹いてくる、という意味です。花は「むらさきせんだいはぎ」と「にわふじ」です。本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

■外来卓話

郡上市図書館長 羽土 聡様

本日はお招きいただきありがとうございます。これまで子供とか教員の前で話すことは多かったんですが、こんな社長様の前で話するのは初めてです。大変緊張しております。どうぞよろしくお願ひします。



まずはお礼を申し上げます。雑誌をご寄付いただき本当にありがとうございました。お陰様で雑誌コーナーが大変華やかになりました。

私の方からは、3つお話しさせていただきます。1つ目は、簡単に自己紹介をさせていただきます。2つ目は先ほど話がありました雑誌が無くなって、今復活してご寄付を頂いたというような経緯について、最後は、雑誌スポンサー制度についてお話しをさせていただきます。

自己紹介ですが、白鳥小で退職した後は遊んで暮らそうかなとも思っていました。自分が好きな太鼓関係とか、笛を現役で演奏活動をしていますので、そういったことをやろうかなと思いましたが収入がありませんので、4年間1年目の教員の初任者指導教員を務めました。22名の初任者を担当していて、色んな学校に行き、そのうちの1つに白鳥中もありました。65歳まで頑張ろうかなと思っていたら、館長の話がございました。今年2年目で誕生日で66歳になる年でございます。

27歳になる年に母校である白鳥中に赴任しました。大変良い言葉で言うと元気がある子供たちで、授業中走り回ってましたし、色々ありました。私は2年生の担任をしましたが、その時の3年生に清水さんが見えました。先日から見た事あるなと思っていましたが、先ほど話をしましたら確信をしました。

図書館は週4の勤務で、1日は大和小学校でオペレッタのキャストの歌唱指導に行ってますし、母校である牛道小学校に白尾獅子という、40年以上続いている伝統芸能があるんですが、その太鼓と篠笛の指導に行っています。午前中に牛道小、給食を頂き、昼から大和小で2時間指導するということをやっている、そんな日々を送っています。まさか65歳を超えてから、ほぼ常勤に近い仕事をするとは思っていませんでした。本当におかげ様だと思っております。

2つ目、雑誌についてなんですが、昨年度の今頃、本館は白鳥ですが、本館以外の新聞は全てなくなりました。本庁や振興事務所も同じです。お話がありましたように雑誌も0になりました。多くの図書館は財政難で、雑誌や図書購入費が10%減とかはありますが、0になったということは全国的に見てもほとんどなく、そのお陰と言いますか、とにかく色んな取材が入りました。新聞やテレビ、議会の一般質問でも取り上げられました。苦情も沢山いただきました。対応するのは会計年度職員です。真摯に一生懸命丁寧に対応して、図書館協議会や色んな議会でも応援をいただきまして、昨年度よりは少ないんですけども復活しています。

今現在ですが、市費での購入が本館で51冊、皆様から29冊いただきましたので、合計80冊並ぶことになります。まだ若干季刊誌など入っていない所ありますけども、本当におかげ様だと思っております。

最後にスポンサー制度についてですが、市長から去年の5月頃に、色んな館を見てきたらどうかと言われてまして、小牧市の小牧駅の前に市立図書館へ聞いた次の土日くらいに行ってきました。もちろん郡上と比べたり、郡上が参考にできることはほとんどないんですけども、そこで見たのが雑誌に何か企業名が書いてありましたので、職員にお聞きしたらスポンサー制度なんですってことをお聞きしました。帰ってからネットで調べましたら、岐阜県で言いますと、本巣市、羽島市、土岐市、恵那市、県図書館もやっていました。

雑誌0では悔しいので、まず要綱とか要領などを作らなくてはと色んな館を参考にしながら自分で作り始めました。上司に見せた所、0だから始めるっていうのはちょっと難しい所があるので、来年度に向けて何とか復活するように頑張って、今年度から始めようということになったということです。

実はまだその要綱が完成していません。中日新聞にもこれからスポンサー制度を始めるといったことが書いてありましたけど、3月頃に市長まで上がる起案を作って回していますが、何回も書き直しで戻ってくるんです。市長に届くまで何人の人が見るかと思うぐらいこう回ってきて、今は副市長あたりで止まっているのではないかと思います。市長に印鑑をいただいたらGOサインということですので、しばらくお待ちください。

具体的な内容について資料を元に説明させていただきます。

まず何のためにかということですが、図書館利用サービスの向上を図るためということです。

具体的にはどんな制度ですかということ、地方、市内の企業にご購入いただいたとありますが、個人では対応しないことにしています。雑誌のカバーに広告を掲載し、図書館利用者が閲覧できるようにする制度であるということです。

具体的には表面にスポンサー名、裏面にスポンサーが作った広告を掲載します。

表に「この雑誌は郡上長良川ロータリークラブからご提供いただきました」、という風には書いてあります。新刊にはカバーを付けますので、毎週、毎月、季刊誌もありますが、新刊が出る度に挟んで、利用者が見ることができるということです。

どのように申し込むんですかということですが、もし協力してみようって言うことがございましたら、まずはお電話ください。私が窓口で全て対応させていただきます。一度会社の方にお邪魔して、詳しく説明をしたいと思っております。

申込書に、一緒に確認をしながらどの雑誌を選ぶかなんですが、雑誌リストから職員と相談して決めるという所がございます。リストは何かということ、今現在、市費で買った雑誌の一覧表がございます。本館に置いてある雑誌の一覧、月刊なのか、週刊なのか。週刊で一冊いくらなのか、年間でいくらになるのか、そういうことも書いてございます。一覧表を見て、この雑誌を寄付したいとか、旅行関係を寄付したいとか、そういう風に雑誌を選んで貰うか、雑誌名までは難しいので、ファッション系、旅行関係がいいかなって言って頂ければ、職員で選ぶこともできます。

希望する配置機関、白鳥町の本館と八幡町の総合文化センターにある分館のどちらかに雑誌を置くことが出来ますし、例えば、2冊提供するので、本館、分館に置いて欲しいというものも結構ございます。

要綱の方に書きましたが、どんな会社でも良い、どんな広告でも良いというわけではありません。市の方で審査委員会を持ちまして、審査をさせていただくことになっております。例えば、風俗営業等の規制、消費者金融の業種、ギャンブルに関わるもの、個人の秘密を調査する業種、社会問題を起こす業種、こういうのは一応書いてあります。

こんな広告は良くないっていうものもありまして、法令等の規範規定に違反するものとか、市の信用もしくは品位を害し、または業務執行に支障を及ぼすものとか、政治団体、宗教団体というようなこともございます。それと照らし合わせて、G0サインが出ましたら、実際にご購入していただきます。少しややこしいですが、皆様からいただいてたものは寄付の扱いをしました。今度のスポンサー制度は寄付扱いではなくて、言ってみれば広告料をいただくというような形になります。

市の担当部署も違います。今回の寄付は財政関係のところを担当しますし、今回の広告については総務課、総務人事課が担当をしているということで、少しニュアンスが違います。

料金ですが、審査も通ってG0サインが出て、例えば月刊誌ですと7月ぐらいから3月まで、年度内は全て続けていただく。7月から始まって、8月で終わりということはお許しいただきたいと思っております。請求書が指定の書店から来ますので、会社の方でお支払いをしていただきます。

3年やったからもう辞めたいという場合は、1月末までに連絡をして頂ければ、所定の用紙にご記入いただき、3月まで一括でお支払いして頂いておりますので、3月まででさせていただきます。何も申し出がなかったら、引き続き来年度も続けていくとなりますので、よろしくお願ひします。ご希望がありましたら、詳しく説明をさせていただきます。

以上ですが、何かご質問があればお受けします。

Q. 図書の寄付は出来ますか？

A. 基本的にはお預かりして頂いてもお断りしていることの方が多いです。大変貴重な本、例えば郷土資料や、まだ図書館に入っていない郷土資料とかもたまに出てきますが、基本的にはお断りしています。

Q. 外国で書かれた本はどうですか？

A. 一度見せていただいて、専門の職員が判断します。

Q. 本館の蔵書数と、年間利用者数はどれくらいいるか？

A. 郡上市図書館蔵書数は 全体で 27 万冊、本館 12 万冊、1 日平均利用者数 全体 約 150 人、本館 約 80 人。学校貸し出しを含む利用者数 全体約 310 人、本館約 140 人です。市外からいらっしやると、こんなに広いんですかと言われる。施設も本当に整っています。実は郡上市からではなくて、その前の白鳥町からという事を話しますと、本当に驚かれます。床暖房も入ってます。本当に私もびっくりしました。子供は寝転がってよんだりします。

Q. 今日、岐阜市のメディアコスモスで会議があったんですが、規模もすごく大きくて 1 日 3000 人だそうですね。勉強するスペースがすごくたくさんあり、学生が来て勉強してるような感じのスペースもたくさんあって、もうすぐいっぱいになってしまうっていうのと、建物自体もすごくおしゃれで居心地もいいんですが、本当に近くの人はいいいね、あそこへ毎日でも通いたいねみたいな所でした。

10 年経ってるらしいですけど、私は白鳥の図書館も本の数も多いし、雰囲気もいいし、とっていいいつも思っております。せつかく雑誌も入ったので、もっとみんなに利用してもらおうように宣伝をしても

らうといいなと思っています。1階は飲食は自由で、みんなあの食べながら、ご飯食べながらなんか色々仕事したり、本読んだりしてるので、食べながらもいいなと思いました。

A. ありがとうございます。中にスタバがあったり、コンビニも入ってます。

私も勉強のために色々な館めぐりしました。昔は学校もそうでしたけども、図書館は静かに黙って本を読むという事がありました。最近はもうお話していいですってことがあるんですね。その代わりに静かにやりたい人はサイレントルームが別にあるので予約します。本当に羨ましいなと思います。

貴重なご時間、本当にありがとうございました。

■ニコBOX

ニコBOX委員会 東田陽博君

佐藤備子君 今年も田植えが無事終わりました。羽土先生、本日はよろしくお祈いします。

大村太郎君 羽土図書館長、大変お世話になります。今日のご苦勞様です。RCのご理解をお願いします。

寺田澄男君 夜分ありがとうございます。どんなお話が聞けるか楽しみです。

藤代昇君 羽土図書館長、本日は卓話楽しみにしています。図書館をいつも利用させてもらっています。ありがとうございます。

野島征夫君 羽土さんご苦勞様です。ありがとうございます。

原義明君 母の葬儀には、お参りいただきありがとうございます。

美谷添里恵子君 羽土図書館長様、本日は卓話よろしくお祈いします。今日は岐阜市のメディアコスモスへ行ってきました。築10年経っていますが、素敵な建物でした。

畑中知昭君 羽土さんようこそ。

山口里美君 ようこそ、羽土図書館 館長様。

杉山賢君 羽土館長、本日はありがとうございます。日本は素晴らしい国ですね。8日にバンテリンドームに試合を見に行き行って財布を無くしました。あきらめていましたが、本日 愛知県警よりあなたのものとみられる財布を預かっていますと連絡がありました。中身があるかは明日の確認となりますが…。

有井弥生君 羽土館長、ようこそお越しくささいました。図書館の今後の在り方等気になります。

遠藤正史君 郡上市図書館長 羽土様、本日はよろしくお祈い致します。

同文 和田良一君、東田陽博君、井俣愛美君、清水英志君、和田智博君

■行事予定

5月27日 次年度活動計画②

6月3日 早朝例会（正法寺様）

■出席報告

出席委員会 井俣愛美君

回数	会員数	出席者	休会者	補正	出席率
2230回	30名	17名	1名	2名	65.52%
2231回	30名	18名	1名	1名	65.52%